



# 赤血球が不足する本当の理由 ~急性期:未熟児貧血~

? 超早産児の未熟児貧血はなぜおきるの



## 未熟児貧血

早期貧血

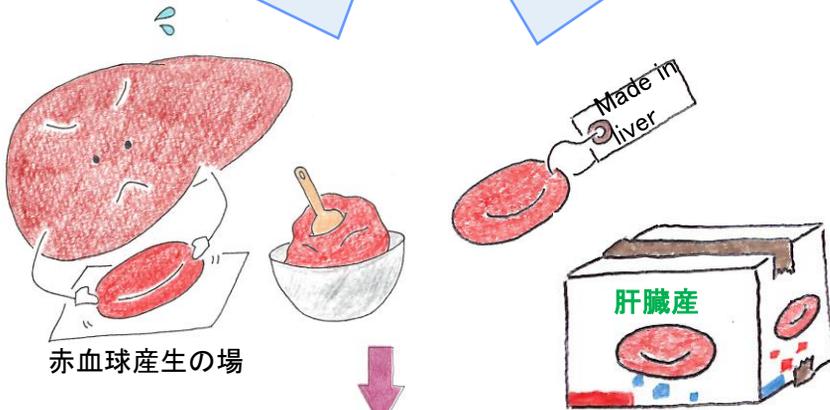


晚期貧血

### <早期貧血>

早産児では、出生後も満期近くまで造血の場が肝臓のまま

早産児では、出生後もしばらくエリスロポエチンを肝臓で産生(肝臓のエリスロポエチンは低酸素感受性が低い)



赤血球産生の場

貧血に対するエスロ—産生が少ない  
早産児は生理的最低点がさらに低下  
=未熟児貧血

早期貧血(生後4~8週)  
造血能が低いから

症状:動脈管閉鎖を妨げる  
呼吸・循環の悪化  
(脳への酸素供給が低下するため、無呼吸発作が増加)

治療:赤血球輸血

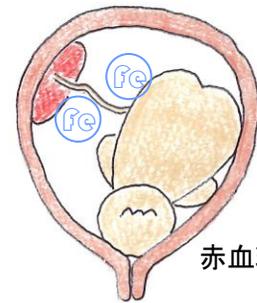
遺伝子組み換えエリスロポエチン(エポエチンアルファ)  
インクレミンシロップ



NEXT 早産児医療 ~各臓器障害を最小限に抑えるにはどうすべきか  
急性期・未熟児網膜症編

### <晚期貧血>

早産児では、胎盤を介する母体から胎児への鉄移行が増加する前に出生



赤血球の材料供給

早産児では、母体からの鉄移行が充分でない状態で出生

晚期(後期)貧血(生後16週以降)  
鉄貯蔵量が足りないから

症状:晚期(後期)貧血(生後16週以降)  
呼吸・循環の悪化  
体重増加不良  
(鉄は)神経運動発達に関係するため、その影響